

平成21年2月13日

各 位

上場会社名 株式会社 J-オイルミルズ  
 代表者 代表取締役社長 佐々木 晨二  
 (コード番号 2613)  
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 立見 健一  
 (TEL 03-5148-7100)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	229,000	8,000	7,700	3,800	22.74
今回発表予想(B)	226,000	6,400	6,000	2,500	14.96
増減額(B-A)	△3,000	△1,600	△1,700	△1,300	――
増減率(%)	△1.3	△20.0	△22.1	△34.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	190,844	3,313	4,377	2,538	15.19

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	220,000	6,500	6,300	3,800	22.74
今回発表予想(B)	217,000	5,200	5,000	2,800	16.75
増減額(B-A)	△3,000	△1,300	△1,300	△1,000	――
増減率(%)	△1.4	△20.0	△20.6	△26.3	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	179,346	2,010	2,243	1,264	7.56

### 修正の理由

第4四半期連結会計期間以降のわが国経済は、米国発の金融危機の影響による世界的な実体経済の悪化が更に進むことが懸念され、国内消費は一層低迷することが予想されます。当社におきましては、重要顧客である外食産業向けを始めとした販売数量の落ち込みが続き、相場高騰時に調達した原料の影響が長引くことが懸念されます。これに加えて、油脂製品価格に対する更なる下押し圧力、連産品であるミールの相場下落等により、今後の収益状況は一層厳しくなることが予想されます。

通期の業績予想につきましては、前回発表(平成20年11月13日開示)時から環境が急変し、上記のような厳しい見通しとなったことから、連結売上高2,260億円(前年同期比18.4%増)、連結営業利益64億円(前年同期比93.2%増)、連結経常利益60億円(前年同期比37.1%増)、連結当期純利益25億円(前年同期比1.5%減)といたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上